

平成 26 年 11 月 14 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 此下 竜矢
 (コード 2388 東証 J A S D A Q 市場)
 問合せ先 執行役員 横山 幸弘
 (TEL 03 - 6225 - 2207)

平成 26 年 9 月期通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 26 年 9 月期（平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）の通期の連結業績予想と本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 9 月期 通期連結業績予想と実績値との差異（平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|-----------|----------|----------|---------|-----------------|
| 前回発表予想(A) | 5,700 百万円 | 700 百万円 | 700 百万円 | 40 百万円 | 1.47 円 |
| 実績値(B) | 5,995 百万円 | 311 百万円 | 389 百万円 | 80 百万円 | 2.96 円 |
| 増減額(B-A) | 295 百万円 | △389 百万円 | △311 百万円 | 40 百万円 | |
| 増減率 (%) | 5.2% | △55.6% | △44.4% | 100.0% | |
| (ご参考)前期実績 (平成 25 年 9 月期) | 4,875 百万円 | 791 百万円 | 857 百万円 | 490 百万円 | 18.15 円 |

2. 差異の理由

平成 26 年 9 月期通期連結業績につきましては、営業利益、経常利益は予想を下回りましたが、当期純利益を予想を上回る結果となりました。

売上高は主にファイナンス事業において前連結会計年度まで推進していた営業拡大による契約残高の増加に伴い、ほぼ予定通りに推移いたしました。一方、タイ王国における政情不安定並びに世界的な景気停滞に伴い当社の顧客層である工場労働者や農業従事者の収入が減少いたしました。これらを理由として、貸倒引当金繰入額を増額させたこと、中古バイク市場の相場が下落したこと、Thanaban Co., Ltd. 買収に伴う費用やカンボジアでの全域展開や営業拡大のための人員増強を行ったこと等が影響し、営業利益は前回発表を 3 億 89 百万円下回る 3 億 11 百万円、経常利益は 3 億 11 百万円下回る 3 億 89 百万円となりました。

他方、国内事業が予想以上に好調に推移し、当期純利益は前回発表を 40 百万円上回る 80 百万円となりました。

以 上